



沼澤道也 議員

大規模ほ場整備事業への取り組みは

回答 田茂沢・蒲沢地区 県へ申請中

とで合意した。
沼澤議員 農業における担い手不足、高齢化の中での基盤整備は町農業振興上重要なことと考えるので、今後も三枝、朴山方面への拡大を進めて欲しい。

地域包括支援センターへの相談17倍増加
沼澤議員 高齢化への対応が多様化している中で現体制での実情や課題をどう捉えているか。

多様化への対応として社会福祉協議会の充実強化を図っていくことや現場担当を会計年度任用職員でよいのか、これらの点についてどう考えているか。

調査事業費へ 70%町助成を
沼澤道也議員 高齢化が進む中で農地基盤整備への取り組みと地域包括支援センターの取り組みの現状について質問したい。まずは、農地基盤整備の現状について報告して欲しい。



田茂沢蒲沢基盤整備予定地

町長 当町での大規模ほ場整備は、明安、山崎、上台一帯で314haの農地の17.8%を40年前に実施し、それ以降は行われていない。今般、田茂沢、蒲沢地区の話合いがまとまり、県への認可申請を8月中旬に実施している。また、両地区代表者からの町支援要請

健康福祉課長 社会福祉協議会は臨時職員を含め6名体制、地域包括支援センターは7名体制（内4名が会計年度任用職員）となっている。また、相談や対応では、ここ10年間で約1.7倍の件数に増加しており、特に在宅ケアに向けた入退院時の連携、施設入所に関することや認知症問題等が多くなっている。



わかがえり教室

常任委員会の活動報告

廃校利活用対応を多面的に

総務文教常任委員会

問 廃校利活用検討委員会も実施されたが、検討ポイントは何か。

答 2回目の検討委員会である程度の方角性を示したいと考えている。「内と外」両面からの情報収集と検討、それらに伴う財政対応となる。また、町ホームページ等での情報発信も行う予定にしている。

問 危険空き家の応急措置を実施する予定だが権利者との話し合いは怎么样了か。

答 相続放棄されていて相手方がいない状況にある。空き家等対策計画において、所有者を確認できないときは応急措置の実施ができるとしている。

問 町広報9月号での税金特集はインパクトがあったが、延滞金の率は怎么样了か。

答 納期限の翌日から一か月までは7.3%（低金利状況で特例

により現在は2.6%）一か月を超えると14.6%（特例で8.9%）となっている。

問 現在の有形文化財はどれくらいあるのか。

答 岸家の杉皮葺き屋根や日輪舎がある。史跡として歴史の門・長屋門などがある。

問 役場駐車場の用地買収はどうなっているのか。

答 現在の駐車場は登記済みであるが、連結した用地については、取得を前提に検討している。



役場駐車場

有償ボランティア利用に購入する、除雪機械の運用は。

～産業厚生常任委員会～

問 健康福祉課で除雪機を購入し、有償ボランティアを行うが、どんな体制で実施するのか。

答 社会福祉協議会が除雪機購入して、協議会のボランティア計画の事業の一環として、ボランティア作業を実施する地区や団体に貸し出しできる様に配備するものである。貸し出しについては、保険の加入、燃料は満タンで返却、除雪機の移動は、その団体に任せると想定している。

問 コロナ対策として、診療所の入口検温など物足りなさを感じるが。

答 コロナ対策については、医局会議の中で毎週おこなっている。当診療所の患者は高齢者が多数であり、患者にあった方法を医師と相談しながら実施している。訪問看護ステーションサテライトの内容は、真室川病院の中にあり、鮭川、真室川、金山が協

9月8日午後開催され、所管の補正予算、当初予算などの議案、所管事務に対する質疑を行った。主なものは次のとおり。

問 同で新庄のサテライトとして運営している。看護師1名が配置され、訪問看護を実施。

問 明安地区の多目的集会施設を借りて、ピナツの加工をするという話しを聞くが。

答 一次加工の施設として検討している。明安地区の方から、集会施設は年20万円の電気代など維持費が発生するので手放したいという声もあり、落花生の施設として概ね了解である。最終的には、4地区の区長を含めて合意された後に、廃止条例を考えている。



明安地区多目的集会施設